

## 制約事項 (ServicePack2.0インストール後の制約内容)

機種	分類	内容	対応方法
DT-870	Active Sync	USBにより接続した状態でHTからDisconnectし、その後PCからの接続ができない	ケーブル抜き指しすることで接続できるようになります。
DT-870	ActiveSync	USB-ActiveSync接続後のOFF/ONで、PC側で"デバイスを認識できません"のエラーが表示されます	ケーブル抜き指しすることで接続できるようになります。
DT-5100	ActiveSync	ActiveSync接続中(RS232C)に本体の電源をOFF ONすると、プログラムメニュー内のActiveSync起動を選択しても接続できません(PCからの接続が必要)	問題が発生した場合には、PC側で再度接続を実行してください。
DT-870/DT-5100	ActiveSync	ActiveSync接続中(IrDA)に本体の電源をOFF ONすると、プログラムメニュー内のActiveSync起動を選択しても接続できません	問題が発生した場合には、PC側で再度接続を実行してください。
DT-870/DT-5100	ActiveSync	データ同期の優先度[PC優先][デバイス優先]を切り替えても、非優先でのファイル操作に対し、同期が発生します。	-
DT-870/DT-5100	BackupTool	ユーザ辞書のバックアップはできません	ユーザ辞書のバックアップが必要な場合は、あらかじめFlashDiskにユーザ辞書をおくようにしてください。
DT-870/DT-5100	BackupTool	他のマシンでバックアップしたデータをリストアするときリプレーションがずれることがあります。	再度、キャリプレーションを設定してください。
DT-870/DT-5100	Bluetooth	Bluetooth Monitorを使用してOBEXファイル送信中に本体の電源をOFF/ONすると、以降OBEXファイル送信ができなくなります。	再度Bluetooth Monitorを起動しなおしてからOBEXファイル転送を行ってください。
DT-870	Bluetooth	Bluetooth通信中に2Dスキャナを使用すると、通信が切断されま	Bluetoothで通信中には2Dスキャナを使用しないでください。使用した際に通信が切れた後は、Bluetooth Monitorを再起動するか、APL上でBluetoothを再インシュルしてください。
DT-5100	Camera	カメラのプレビュー中に、ファイルコピー(容量大 100KB以上)を並行処理として行うとコピーを行っている間、プレビュー画面は1色(灰色)で表示され、コピーが終了すると正常になる結果が得られた。尚、通信(Lmwin)、スキャナ読取では、プレビューに異常は目撃はなかった	プレビュー中にファイル操作を行うとプレビュー画面が灰色になりますが、ファイル操作が終了すれば元に戻ります。
DT-870/DT-5100	受信トレイ	転送メール作成にて、作成中止を行っても、FWメールが作成される。アドレス無し/添付有	不要なメールが作成されることがありますので、その時はメニューから削除を行ってください。
DT-870/DT-5100	受信トレイ	添付ファイル操作後、メール作成中止しても、添付ファイル操作が反映される。	不要なメールが作成されることがありますので、その時はメニューから削除を行ってください。
DT-870/DT-5100	Power	電池完全放電後のみ、電源キーで立上がないことがあります	電源キーは1sec以上押し下し立ち上げてください。万が一立ち上がらない場合は、Reset操作を行ってください。
DT-870/5100	Power	リセット押下後"起動中"表示中にバッテリーカバースイッチを開けると電源がOFFせず、電源キーが効かなくなる場合があります。	"起動中"表示中はバッテリーカバーを開けないで下さい。また、発生した場合にはリセットを行ってください。
DT-870/DT-5100	アプリケーションの強制終了	タスクマネージャーによりアプリケーションを強制終了すると使用ドライバの終了処理が正常に行われなため、次回アプリケーション起動時に正常に動作しない場合があります。	アプリケーションを終了する場合は、タスクマネージャーを利用しないで下さい。
DT-5100	日本語入力	10キー文字入力で複文節を入力しても文節範囲を変更することができません。	10キーからの文字入力時は、単文節を入力後に変換を行って、文書を入力してください。
DT-5100	日本語入力	単独で"'"記号が入力できてしまいます。	間違えて入力した場合は、「CLR」キーを押して再入力して下さい。
DT-870/DT-5100	システム	keybd_event()で電源をOFFすると次回電源がONできない場合があります。	システムライブラリ(CLBPowerOff)を利用して電源をOFFして下さい。
DT-870/DT-5100	SS無線	同一セグメント内にDHCPサーバーが2台以上あるとDHCPサーバーからIPアドレスが取得できません。	導入環境内では、DHCPサーバーが1台となるようにシステム構築をして下さい。

## 制約事項 (ServicePack2.0インストール後の制約内容)

機種	分類	内容	対応方法
DT-870/DT-5100	SS無線	DHCP設定を行っていた場合、SS無線のリンクが切れたあと再リンクでIPアドレスを再取得できないことがある。	一旦電源OFF / ONを行ってください。それでもIPアドレスを取得できない場合にはリセットを行ってください。
DT-870/DT-5100	SS無線	本体内蔵の無線カードでは、「802.1X」を使用できません。	-
DT-870/DT-5100	メモリ	ファイルのコピー等でデータ記憶用メモリの空容量が無くなるま と、ファイルを削除しようとしてもできません。	コントロールパネル内のシステムのプロパティのメモリで、データ記憶用メモリの割り当てサイズを増やしてからファイル削除実行することにより、ファイルを削除することが出来ます。
DT-870/DT-5100	パスワード設定	起動時のパスワード入力機能を使用した場合 1) パスワードは、数字しか設定できません。 2) 電源OFF時にSoftInputパネル(SIP)を表示されていても、電源ON時パスワード入力後は、SIPが隠れています。 3) 電源ON時パスワード入力後は、電源OFF時に設定されていた10キー入力設定モードに戻らず、必ず数字入力になってしまいます。	-
DT-870/DT-5100	文字入力設定	コントロールパネル内の「入力パネル」で、入力パネルの状態の切り替え(可能・不可能)の設定を変更しても、リセットするまで設定内容が反映されません。	設定を変更した場合には、リセットしてください。
DT-870/DT-5100	コントロールパネル	「ボリューム & サウンドのプロパティ」内のボリューム(大)ボタン選択時に、SoftInputPanelの「S」を入力しても、ボリューム(小)が選択されません。パワーマネージメントでは、文字による入力項目の選択が出来きません。	SoftInputPanelを使用せず、ペンタッチにて設定の変更を行ってください。
DT-870/DT-5100	最近使ったファイル お気に入り	ビューワ等のアプリケーションを使用しても、「最近使ったファイル」や「お気に入り」に登録されません。	-
DT-870/DT-5100	ファイルビューワー	PDFファイルの表示において、日本語が正しく表示されません。	-
DT-870/DT-5100	ターミナル	ヘルプ機能が使用できません。	-
DT-870/DT-5100	リモートデスクトップ	バーコード入力を行う場合、入力ごとに画面をタップしないと正しく入力されません。	-
DT-870/DT-5100	システムライブラリ	システムライブラリによるタップの音量変更ができません。	-